

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320282	X-21-B-1-320282						
授業科目	担当教員						
英語 2aA／国際ビジネス英語 2A	本間 多香子	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択 必修 × × × ×	1年 2年 2年 × × × ×

授業目的

高度な語学運用力を持って異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につける。

TOEIC 対策のテキストを使い、実際の試験の準備と基本的な語彙、文法の定着を図る。

各回の授業内容

第1回	第9回
【授】 説明、Pre-test 【前・後】復習1時間。間違えたところを中心に復習する。	【授】 Unit8 動名詞とto不定詞を理解する 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。
第2回	第10回
【授】 Unit1 TOEIC L&R テストの全体像を知る 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。	【授】 Unit9 手紙の特徴を理解する 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。
第3回	第11回
【授】 Unit2 人物の動作に注目する 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。	【授】 Unit10 代名詞を理解する 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。
第4回	第12回
【授】 Unit3 疑問詞を聞き取る 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。	【授】 Unit11 意図問題を攻略する 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。
第5回	第13回
【授】 Unit4 物の位置・状態を表す表現を身につける 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。	【授】 Unit12 複数問題を攻略する 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。
第6回	第14回
【授】 Unit 5 話がかみ合う応答を選ぶ 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。	【授】 まとめ 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。
第7回	第15回
【授】 Unit 6 設問を先読みする 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。	【授】 Post test 【前・後】復習1時間。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。
第8回	第16回
【授】 Unit7 文脈を意識する 【前・後】予習30分、復習30分。授業で扱うところの問題をあらかじめ解く。また、間違えたところを中心に復習する。	【授】 期末試験 【前・後】復習1時間。これまでの復習をしっかりとすること。

成績評価方法

定期試験 50%、小テスト 30%、授業態度・授業への参加度 20%で評価する。小テストを探点して返却し、解説を行う。

教科書・参考書

濱崎潤之輔: PRIMARY TRAINER FOR THE TOEIC L&R TEST (センゲージラーニング)

配布資料

受講に当たっての留意事項

欠席が三分の一を超えると試験資格を失う。遅刻二回で欠席一回。毎回辞書を必ず持参すること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

基本的な文法、語彙、語法をしっかり身に付けられるようになる。集中して問題に取り組み、TOEIC の得点をあげるコツをつかめるようになる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320282	X-21-B-1-320282			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択 必修 × × ×	1年 2年 2年 × × ×
授業科目	担当教員						
英語 2aB／国際ビジネス英語 2B	増田 瑞穂	1	後期				

授業目的

TOEIC 受験を視野に入れながら、日常生活やビジネスの場で使う頻度の高い語彙やフレーズを学ぶことで、基礎的な語学運用能力を身につけることを目的とします。

各回の授業内容

第1回 【授】 オリエンテーション Unit 1: Travel 【前・後】 予習復習に1時間	第9回 【授】 Unit 9: Recruiting 【前・後】 予習復習に1時間
第2回 【授】 Unit 2: Dining Out 【前・後】 予習復習に1時間	第10回 【授】 Unit 10: Production & Sales 【前・後】 予習復習に1時間
第3回 【授】 Unit 3: Shopping 【前・後】 予習復習に1時間	第11回 【授】 Unit 11: Meetings 【前・後】 予習復習に1時間
第4回 【授】 Unit 4: Entertainment 【前・後】 予習復習に1時間	第12回 【授】 Unit 12: Offices 【前・後】 予習復習に1時間
第5回 【授】 Unit 5: Advertising 【前・後】 予習復習に1時間	第13回 【授】 Unit 13: Personnel 【前・後】 予習復習に1時間
第6回 【授】 Unit 6: Events 【前・後】 予習復習に1時間	第14回 【授】 Unit 14: Business Activities 【前・後】 予習復習に1時間
第7回 【授】 Unit 7: Daily Life 【前・後】 予習復習に1時間	第15回 【授】 Unit 15: Finance 【前・後】 予習復習に1時間
第8回 【授】 Midterm Examination (Unit 1 - Unit 7) Unit 8: Media 【前・後】 予習復習に1時間	第16回 【授】 Final Examination (Unit 8 - Unit 15) 【前・後】 予習復習に1時間

成績評価方法

【成績評価】期末試験(25%)、中間試験(25%)、TOEIC IP Score(10%)、課題への取組(20%)、授業参加状況(20%)を合わせて評価します。
【フィードバックの方法】中間試験および課題については、採点後授業中に返却し解説を行います。期末試験については、平均点などをポータルサイトにて公表し講評を加えます。

教科書・参考書

「Score Booster for the TOEIC L&R Test Beginner」早川幸治・岸洋一著/金星堂/2019年

受講に当たっての留意事項

5回以上欠席がある場合は単位が取れなくなる恐れがありますので、十分注意してください。20分以上の遅刻は欠席とみなします。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	外国企業での勤務経験を有する教員が、場面・状況に応じた頻出語彙や表現について実体験を交えて説明する。	×

学習到達目標

- 日常生活やビジネスの場でよく使われる語彙や表現を、適切な文法を用いて言ったり書いたりすることができます。
- リーディング課題やリスニング課題を通して、TOEIC の問題傾向と形式に慣れるとともに、自分の強みや弱みを把握できるようになります。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320282	X-21-B-1-320282						
授業科目	担当教員						
英語 2aC／国際ビジネス英語 2C	高橋 紗子	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択 必修 × × × ×	1年 2年 2年 × × × ×

授業目的

TOEICを踏まえた演習問題に取り組みながら、英語の基礎力を高めることを目標とする。テキストの1UnitはTOEICのすべてのPartの問題で構成されているので、毎回すべてのPartを万遍なく演習する。[Warm-up]でUnitのトピックに係る基本単語と復習としてのディクテーションをテストし、リスニング、リーディングの順で授業を進める。予習を前提に授業を行うので、受講生には事前の準備が求められる。

各回の授業内容

第1回	第9回
【授】 Course Orientation 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。	【授】 Unit 7 Advertisement 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。
第2回	第10回
【授】 Unit 1 Eating Out 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。	【授】 Unit 8 Daily Life 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。
第3回	第11回
【授】 Unit 2 Travel 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。	【授】 Unit 9 Office Work 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。
第4回	第12回
【授】 Unit 3 Amusement 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。	【授】 Unit 10 Business 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。
第5回	第13回
【授】 Unit 4 Meetings 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。	【授】 Unit 11 Traffic 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。
第6回	第14回
【授】 Unit 5 Personnel 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。	【授】 Unit 14 Health and Welfare 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。
第7回	第15回
【授】 Unit 6 Shopping 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。	【授】 Final Exam
第8回	第16回
【授】 Mid-term Exam 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。	【授】 試験解説

成績評価方法

【成績評価】定期試験(60%)小テスト・課題(40%)を総合的に評価する。
【課題に対するフィードバックの方法】前回の小テストを採点して返却。解説を行う。

教科書・参考書

Step-Up Skills to the TOEIC Listening and Reading Test Level 2 Intermediate (朝日出版社)

受講に当たっての留意事項

出席3分の2が必要である。教科書の[Warm-up]の重要語句の英単語テストとリスニングの復習となるディクテーションテストを隨時行うので、準備して臨むこと。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	公立学校、高等専門学校での教育経験を生かし、高等学校での学習との接続を重視する授業展開をする	×

学習到達目標

国際学部ディプロマポリシーである「高度な語学運用能力をもって異文化理解」と「国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力」を育成するため、実用英語の指標となるTOEICのスコアを上げられるようリスニングとリーディング力を強化する。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320282	X-21-B-1-320282						
授業科目	担当教員						
英語 2aD／国際ビジネス英語 2D	山崎 祥子	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択 必修 × × × ×	1年 2年 2年 × × × ×

授業目的

TOEIC 対策の演習問題を行いながら、海外生活での日常や仕事の場面に即した必要な語彙・語法・文法の定着を図り、聴解力・読解力を主とした国際社会でのコミュニケーションに必要な英語能力を高める。

各回の授業内容

第1回	【授】 Introduction 【前・後】 予習復習に1時間。授業内容と予定をつかみ、チェックリンクの登録など授業準備をする。	第9回	【授】 Unit 8 Personnel 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第2回	【授】 Unit 1 Travel 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第10回	【授】 Unit 9 Advertising 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第3回	【授】 Unit 2 Dining Out 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第11回	【授】 Unit 10 Meetings 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第4回	【授】 Unit 3 Media 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第12回	【授】 Unit 11 Finance 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第5回	【授】 Unit 4 Entertainment 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第13回	【授】 Unit 12 Offices 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第6回	【授】 Unit 5 Purchasing 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第14回	【授】 Unit 13 Daily Life 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第7回	【授】 Unit 6 Clients 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第15回	【授】 Unit 14 Sales & Marketing 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第8回	【授】 Unit 7 Recruiting 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習し、小テストに備えること。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第16回	【授】 期末試験 【前・後】 試験勉強。これまでの問題を解くなどして復習し、苦手なところを補強してのぞむ。

成績評価方法

【成績評価】 定期試験の点数（40%）、TOEIC L&R IP の点数（10%）、小テストの点数（15%）、課題への取り組み（15%）、シャドウイングテストの点数（10%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価する。

【フィードバックの方法】 小テストとシャドウイングテストを採点して返却し、講評する。

教科書・参考書

早川幸治 他 著 THE HIGH ROAD TO THE TOEIC LISTENING AND READING TEST (金星堂)
(チェックリンクを使用するので新しいテキストを購入すること)

受講に当たっての留意事項

1回目の授業でチェックリンクの登録をするのでテキストを持参すること。

遅刻2回で欠席1回とする。欠席5回で定期試験の受験資格喪失。

英語辞書を持参すること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		×

学習到達目標

集中して問題に取り組むことができる。TOEIC の得点を上げることができる読解力、聴解力が身に付く。

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習